

第2回 大山80歳祝福登山

山頂は寒かったが皆さんの心は温かった！

日時:2015年11月5日(木) 天候:晴れのち曇り 17000歩(ヤビツコースは12000歩)

集合:小田急線伊勢原駅改札 8時20分(8時40分のバスに乗る)

コース:伊勢原駅(バス)→大山ケーブルバス停→阿夫利神社下社→大山山頂→ヤビツ峠→養毛バス停→秦野駅(解散)

参加者:熊坂(L) 吉野(SL) 佐藤伊 勅使河原 吉越 常盤 神谷 大平 小野里 青松 藁谷義 熊島 佐藤繁 新谷
高林 平野 小林 河野 清水正 森川 宮野 伊藤美 福士 渡辺哲 栗田 横田 市村 高橋紀 山口 中村ゆ
小田 木村 高塚 賀上 小島重 計35名

佐藤伊さん、佐藤繁さん80歳おめでとうございます！ 昨年の小野里さんに続き、今年はお二人が大山登山にチャレンジされ無事山頂を極められました。往きはケーブルカーを使いましたが、阿夫利神社下社からの登山道は、大きな石だらけで歩きにくい上に段差も大きく足にきます。途中、先生に引率された幼稚園児達に出会いましたが、ピョンピョンと弾むように下りてくる可愛い姿に一瞬疲れを忘れる場面もありました。私自身は若い時に一度登っていますが、やはり歳を重ねた分厳しいコースとなりました。果たして自分が80歳になった時にお二人のように登れるかどうか・・・まあ無理でしょうね！

山頂ではロールケーキと紅茶でお祝いをしましたが、気温が下がりガスもかかるので残念ながら絶景は望めませんでした。

<フォトレポート 小島>

↓KWCの“至宝”の勇姿です↓



<佐藤伊亮さん>



<佐藤 繁さん>



伊勢原駅改札前。クルリンと“クマリン”(?)がお出迎え！



バス停は平日にも拘わらずこの行列です。



大山ケーブルバス停に到着。ケーブル駅まで歩きます。



切符売り場の窓口は一つ？時間が掛かりますね。



最近投入された新型のケーブルカー。



途中の大山寺駅で上下線がすれ違います。





下社駅から見た風景。曇って紅葉の色も冴えません。



下社下の広場で熊坂Lによるストレッチ。



ここでコースの説明。



本日の主役、佐藤伊さんと佐藤繁さんの紹介です。



緑と赤と黄のコントラストが綺麗。もうすぐ見頃か。



この階段を上ると阿夫利神社下社本殿です。



鳥居の向こうが本殿。



阿夫利神社の拝殿前には菊の花が。



さあ、いよいよ登山口です。



紅葉に見送られて...



ここから心臓破りの階段が続きます。



ここはまだそれらしい石段ですが...



やがてこのような大石がゴロゴロと...崩れた石段？



途中には黄色や赤の紅葉が目を楽ませてください。



夫婦杉で小休止。



日本画のような彩りです。



途中にはこんなものも・・・牡丹岩がどれだかよく分かりません。こちらは天狗の鼻突き岩。鼻が折れるのでは？



分岐点のベンチで小休止します。



お二人も思わずカメラ目線で・・・お疲れ様です！



熊坂さんから聞いたこの名前、三歩で忘れちゃった！



頂上までもうひと頑張りですよ。



あと200mの表示が出ました。



奥の院の鳥居が見えます。



最後の登り。でも天気が・・・



ついに佐藤伊さん登頂達成！



続いて佐藤繁さんも・・・やった～！



山頂の紅葉もお二人の登頂を祝福！



ここが頂上の奥の院です。



奥の院の主？何となく似合いそうな・・・



ロールケーキが並べられ、80歳登山祝福パーティーの用意が整いました・・・今回は紅茶で冷えた体を温めます。



このために準備をして頂いた熊坂L・平野さんをはじめ、重い(?)ロールケーキを運んだ高塚さん、お疲れ様でした！



大山山頂で佐藤伊、佐藤繁さんを囲んでの登頂達成記念写真。青空の下ならもっと良かったのですが・・・



奥の院裏では運搬用のヘリが下界と往復しています。



眼下の景色はガスがかかり霞んでいました。



期待した景色が見えず残念！



ここから後半、ヤビツ峠まで下ります。



開けた場所で一息。



山肌を染める紅葉も曇り空では映えません。

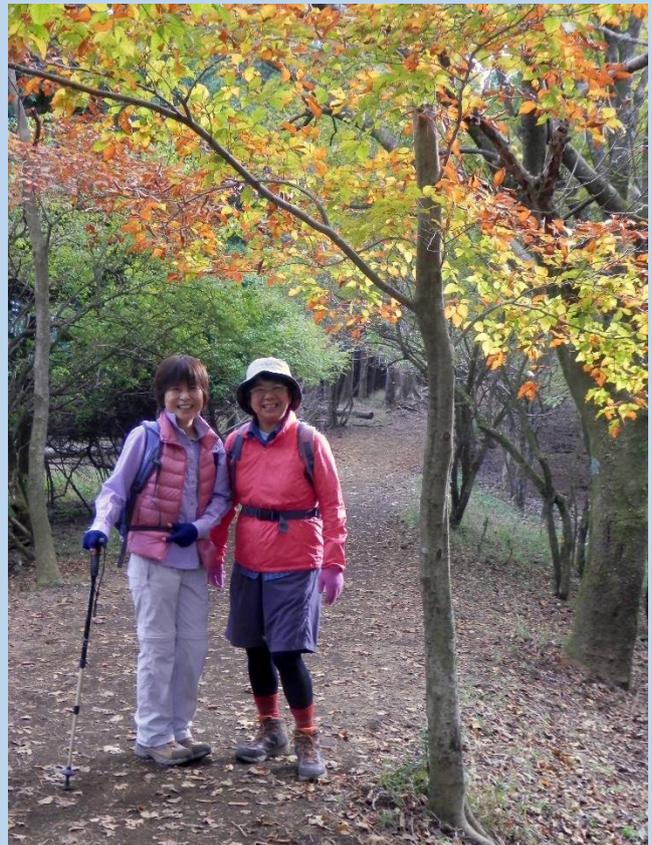




ここまで下りてくると景色も良く見えるようになり気温も上がってきました。



暖かな日差しの中を下ります。



紅葉も二人の引き立て役に徹して…



ヤビツ峠に到着ですが、後続が遅れているので待ちます。



その間に吉越さんから14日の集中ウォークの説明が。



時間も迫っているので早めにクールダウンを行います。



待つ事暫し、これで全員到着しました。



お二人もまだまだ元気一杯です。



熊坂Lは締めのお仕事？(アフターの人数確認)



ヤビツ組を除きここから養毛まで3.4kmを下ります。右側は深い谷で足元注意。木橋を渡りバス停まで下ります。

※養毛バス停まで下る間、腰を痛めた方がいたのでペースを落とし、先行組には予定のバスに乗ってもらいました。

最後の6人は次の15:45分の便を待ちましたが、山間の陽は傾きかけ我々だけのバス停は何となく寂しいものでした。

※アフターは秦野駅横の「庄や」にて。今日は80歳登山を祝ってか、普段あまり参加されない方も出席し、計21名となり和やかなお祝いムードの中、笑い声が絶えない楽しく有意義な時間を過ごしました。



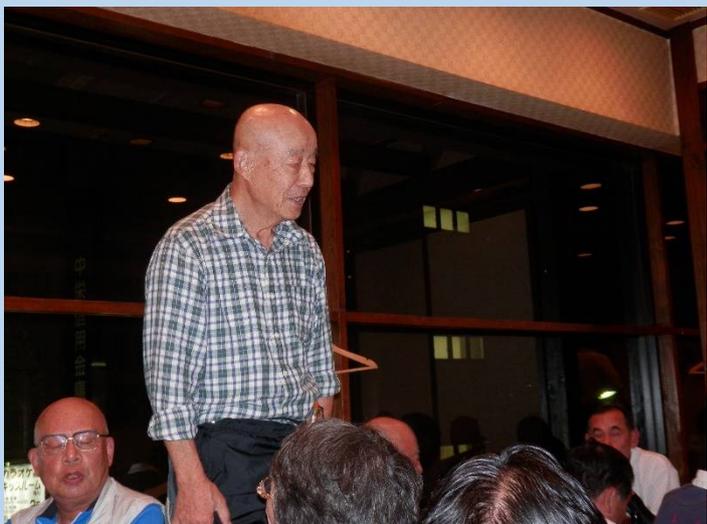
お二人の大山登山を祝って乾杯！（一人目立ちますが・・・）



こちらは乾杯慣れ(?)したご常連さん！



佐藤繁さんと佐藤伊亮さんから大山登頂の感想を伺いました。



吉野会長からもお祝いの言葉が。



昨年大山に登られた小野里さんもお祝い。

※最後に一言:今日の陰の功労者は高塚さんかと思います。往きにはロールケーキを“死守”し、後半の下りの難所では主役のお二人を常にサポート、また養毛に下る途中では、腰を痛めたTさんに持参の痛み止めを使いバス停までフォロー、秦野駅到着時にも細かな気配りで無事駅に送ることが出来ました。後半で一時足をつった私も、この分では近い内に高塚さんに“お世話”になる機会が来るかも知れません！（涙）